

プロポーザル方式の実施結果について

下記の業務に係るプロポーザルの実施結果について、次のとおり公表します。

令和6年7月9日

1. 業務名 小松市民病院建設基本構想策定支援業務

2. 実施形式 公募型プロポーザル

3. 審査日 令和6年7月5日(金)

4. 参加者名(五十音順)

- ・株式会社医療開発研究所
- ・株式会社日本経営
- ・野村證券株式会社

5. 特定された受託候補者名 株式会社日本経営

6. 審査結果

	A社	B社	C社
第1位獲得数	0	3	1
第2位獲得数	2	1	1
評価得点の合計点	288.75点	366.25点	302.50点

評価得点の内訳

	A社	B社	C社
業務実績・実施体制	78.75点	92.50点	75.00点
基本構想	165.00点	222.50点	178.75点
工程評価	30.00点	35.00点	30.00点
価格評価	15.00点	16.25点	18.75点
評価得点の合計点	288.75点	366.25点	302.50点

審査項目及び配点並びに選定方法

- ・ 下記の審査項目を採点し、委員から最も多く第1位の順位を獲得した事業者を、当該委託の受託候補者として特定する。
- ・ 複数の事業者において、第1位の順位獲得数が同数の場合には、当該事業者において第2位の順位獲得数の多い事業者を上位とする
- ・ 第1位の順位獲得数及び第2位の順位獲得数いずれも同数の場合には、当該事業者において、各委員の評価得点の合計が最も高い事業者を上位とする。

審査項目		評価基準	確認様式	評価点
業務実績 ・ 実施体制	事業所の規模、専門性	本事業を実施できる体制はあるか	会社概要 (任意様式)	5
	業務実績	同種・類似業務の実績は十分か	第2号	5
	事業推進体制	統括責任者、主任担当者及び実務担当者の適正な人員・業務の実施体制が確保されているか	第3号 第7号	15
基本構想	企画提案	外部環境（将来の人口動態や医療需要）及び内部環境（財務諸表やDPC内部データ等）に係る分析が明瞭か	第8号	10
		新病院整備のコンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当であるか	第8号	15
		新病院の施設整備方針の検討について、事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか	第8号	15
	独自提案	独自提案があり、本業務の効果を高めるような内容か	第9号	10
	プレゼンテーション	業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか	プレゼンテーション	5
		わかりやすく、説得力のある提案であるか、質疑への応答は適切であるか	プレゼンテーション	5
工程評価	業務工程の妥当性	提案の業務の全体計画は、実現可能か作業が効率的・効果的に実施されるか	第10号	10
価格評価	価格の妥当性	企画提案書と見積内容の整合性が取れており、価格が妥当なものであるか	第11号	5
				100

7. 審査委員からの評価コメント

	審査項目	主な評価内容
	<p>業務実績 ・ 実施体制</p>	<p>◆<u>業務実績</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去に多くの同種のプロジェクトを手掛けており、信頼性が高く、受託実績は十分である。 ・移転と老朽化対策の基本構想が多い。類似性に疑問を感じる点もある。 ・本事業を実施する同種、類似業務の実績は十分である。基本構想 <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画はじめ受託後に付随した業務も行っている。 <p>◆<u>事業推進体制</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・統括責任者および実務担当者の経歴が豊富で、業務の実施体制が強固と思われる。各担当者の専門性が高く、プロジェクトの成功に寄与することが期待できる。 ・一級建築士は社内ではなく、他の建築事務所に所属している。 ・統括責任者、主任担当者には、医療経営コンサルタント、診療情報管理士の有資格者を配置している。複数チーム体制による推進体制は充実しており、当院の要望にも寄り添った対応が可能であると考えられる。施設担当は、医療実績を有する事務所から一級建築士を配置する体制を確保している。
A社	<p>基本構想</p>	<p>◆<u>企画提案</u></p> <p>○<u>外部環境（将来の人口動態や医療需要）及び内部環境（財務諸表やDPC内部データ等）に係る分析が明瞭か</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部環境・外部環境分析は十分に行われているが、他社と比較するとやや具体性に欠ける部分がある。将来の人口動態や医療需要の予測において、もう少し詳細なデータが必要と感じた。 ・具体的な分析が少ないように感じた。医師、看護師等医療人材不足については、どのように分析しているのか不明瞭に感じた。 <p>○<u>新病院整備のコンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトが明確で、具体的な方法と内容が妥当である。新病院の機能や配置について詳細に計画されており、実現性が高い。 ・2040年ビジョンなどの市の計画を踏まえているか見えない。 ・診療科構成の公表の案が具体的に複数パターン提案されていて分かりやすい。 ・診療機能の検討について、病床機能別病床数の算出等の分析・検証に期待しており評価する。公立小松大学との連携による産学官連携に向けた研究・開発の取組みについて、人的リソース、地域性などの実現性を捉えたものとなっている。

	<p>○<u>新病院の施設整備方針の検討について、事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとした検討がなされているが、他社に比べるとやや一般的な内容に留まっている。市場調査法について、より革新的なアプローチが求められる。 ・事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法の検討について評価できる。災害対応、特に洪水・浸水について触れてほしいと感じた。 ・ハザードマップの検討があると良いと思う。浸水・地震に対しての対応がもう少しあると良い。 ・建設地・土地利用計画・全体配置計画施設規模の様々な視点からの検討を期待する。民間事業者への市場調査の前向きな実施の取り組みについて評価する。 <p>◆<u>独自提案</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自提案はあるが、他社に比べると突出した内容ではない。提案の新規性や独創性において、もう少し工夫が必要である。 ・評価はできるが、あまり独自色が感じられない。 ・「今すぐできる改善」として別途整理する案は良い。 ・現病院の経営改善についての病床稼働率の向上の改善の取り組みに期待し評価する。 <p>◆<u>プレゼンテーション</u></p> <p>○<u>プレゼンテーションにおいて、業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲はあると思われるが、やや事務的な印象を受ける。 ・抽象的なことが多く具体性に少し欠けるように思う。 <p>○<u>わかりやすく、説得力のある提案であるか、質疑への応答は適切であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明自体には大きな問題はないが、やや抽象的であり理解がしにくい面がある。質疑応答は適切である。 ・声量、スピードは適切で、質問に対する回答が丁寧だった。 ・わかりやすい説明による提案である。
<p>工程評価</p>	<p>◆<u>業務工程の妥当性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実現可能な計画だが、ややリスクが高い部分も見受けられる。資金調達やスケジュール管理において、改善の余地がある。 ・全体的に実施可能な業務工程であると評価する。 ・工程表が見やすい。 ・複数チーム体制による推進体制に期待しており、医療機能・施設・収支の一体的なパラレル型実施について、評価する

	審査項目	主な評価内容
	業務実績 ・ 実施体制	<p>◆<u>業務実績</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間・公立・公的を含め、過去の実績が非常に多く、信頼性が高い印象を受ける。特に、公立病院の建設プロジェクトにおいて多くの事例を持っており、受託実績は十分である。 ・類似した基本構想の業務が多くあり、具体事例もある。 <p>◆<u>事業推進体制</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・統括責任者と実務担当者の経歴が優れており、体制が非常に強固な印象を受ける。各担当者がそれぞれの専門分野で高い能力を持っていると思われる。 ・統括責任者には医療経営コンサルタント、主任担当者及び担当者に一級建築士の有資格者を配置しており、本業務に素早く対応でき有益である。
B社	基本構想	<p>◆<u>企画提案</u></p> <p>○<u>外部環境（将来の人口動態や医療需要）及び内部環境（財務諸表やDPC内部データ等）に係る分析が明瞭か</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な分析がなされていてわかりやすいが、やや大枠すぎる傾向がある。信頼性は高いと思われるが、現状の分析で、あえて「回復期病棟の設置」の提案をしている意図が不明である。 ・外部環境及び内部環境分析が具体的で分かりやすく、明瞭である。 ・外部環境、内部環境分析について、「打ち手の検討材料」の提供が評価できる。外部環境分析では「さらなる規模縮小、診療科の統廃合」など、また内部環境分析では「独自コストベンチマーク」などの分析・検証、エビデンスに期待しており評価できる。 <p>○<u>新病院整備のコンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・明確で具体的な方法と内容が示されており、妥当である。ただ、「地域包括ケア病床・病棟」の必要性を掲げている点は疑問。新病院の機能や配置について、具体的な計画が作成されているが、産学官連携については概念的であり具体性に乏しい印象。 ・コンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当である。各コンセプトについても的確である。 ・周辺医療機関との役割分担を捉えた診療科の選択と集中の検討は評価。病床稼働率を勘案の上、精度の高い病床数の算定についての検証、多様な分析に期待して評価する。産学官連携について、求められる病院の役割、大学の役割の先駆的提案に期待する。 <p>○<u>新病院の施設整備方針の検討について、事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細で、具体的な検討が行われている。市場調査法についても、

		<p>アンケート+ヒアリング、対象業者にもコンビニ・食堂などアメニティ部門も含まれており、多彩なアプローチが取られている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業手法の検討や民間事業者への市場調査の検討について評価。 ・トリアージスペース、免震構造が良い。機械室の上階設置、無停電装置の設置など災害拠点病院としての検討がされている。 ・効率的な機能配置、周辺連携施設との連携性を捉えた整備方針の多様な提案を期待する。コスト、敷地条件、開院時期などと発注方式による効果を多様に分析・検証した最適な整備手法の提案を期待する。災害対応対策の機能を止めない対策に興味がある。また災害に対する安全の検証も求めたい。 <p>◆独自提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自提案が豊富で、業務の効果を高める内容が多い。新規性や独創性に優れた提案が多く、他社と差別化されている。 ・評価はできるが、あまり独自色が感じられない。 ・隣接の公立小松大学のメリットを最大化するための「採用力強化」は良い。パブリックコメントの周知方法で、市内の主要施設等で配布する計画も取り入れることは地域性を考慮している。 ・安定した病院経営に向けた建築計画と人事戦略・人材確保の整合の取れた戦略を評価し期待している。人材確保の視点による採用力強化、処遇改善の取り組みと隣接する公立小松大学からの採用強化の提案を評価する。 <p>◆プレゼンテーション</p> <p><u>○プレゼンテーションにおいて、業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自信に裏付けられた意欲、熱意が感じられる。 ・知識と実績があることが伝わった。 ・業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられる。 <p><u>○わかりやすく、説得力のある提案であるか、質疑への応答は適切であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい説明であり、説得力がある。質疑応答にも適切に応じている。
	<p>工程評価</p>	<p>◆業務工程の妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に現実的で、実現可能な計画が示されている。分析システムの精度や信頼度については不明だが、資金調達やスケジュール管理においても、リスクが低く、信頼性が高い印象を持つ。 ・的確にポイントが示され、全体的に実施可能な業務工程である。 ・院内・小松市との合意形成と当院・本市においての重要なマイルストーンへの柔軟かつ積極的な対応について、評価する。

	審査項目	主な評価内容
	業務実績 ・ 実施体制	<p>◆<u>業務実績</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体制が整っているようだが、他社と比べると若干劣る。リソースの確保や内部連携において改善の余地があると見受ける。 ・受託実績は十分であり、県内病院の例があり参考になる。 ・本事業を実施する同種、類似業務の実績は十分である。 <p>◆<u>事業推進体制</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績は豊富だが、他社に比べるとやや少ない。過去のプロジェクトの成功事例はあるが、規模や複雑性において他社に劣る。 ・統括責任者、主任担当者とも、本業に精通し、十分な知識と経験を有している。 ・補助担当者に資格がなく、実績のみのメンバーが数人いて不安要素がある。
C社	基本構想	<p>◆<u>企画提案</u></p> <p>○<u>外部環境（将来の人口動態や医療需要）及び内部環境（財務諸表やDPC内部データ等）に係る分析が明瞭か</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析は行われているが、具体性に欠ける部分がある。将来の人口動態や医療需要の予測において、詳細なデータが不足している。 ・具体的に分析されている。 ・外部環境・内部環境の検討ポイントが多数あるが、優先性が不明瞭である。 ・地域の実態・動向にフォーカスした地域環境分析を合わせた3軸での分析、検証の深度化、具体化を評価する。傾聴と対話、エビデンスに基づいて検証、実現性のある支援に期待する。 <p>○<u>新病院整備のコンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・妥当だが、他社に比べるとやや抽象的。新病院の機能や配置について、もう少し具体的な計画が欲しいところである。 ・コンセプト・主な機能の作成について、具体化の方法、内容等が妥当である。増改築計画のコンセプトは良いと思う。 ・公立小松大学との連携による産学官連携について、「産学官共同会議」の設置の提案、先進の取り組みの支援について評価する。 <p>○<u>新病院の施設整備方針の検討について、事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法をどのように捉えているか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討はなされているが、他社に比べると詳細に欠ける。市場調査法について、もう少し具体的なアプローチが必要。 ・事業手法の検討方法、民間事業者への市場調査方法の検討について評価できる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院としての検討がされ、上位階に機械室を設置する案が良い。 ・実現性、実用性、経済性を踏まえた施設整備計画策定に期待して評価する。 <p>◆<u>独自提案</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自提案はあるが、他社と比べて効果が低い。新規性や独創性において、他社に劣る部分がある。 ・他病院の見学や意見・情報交換会の実施は、今後の参考になり、業務工程にも記載されており、評価できる。医療機器、医療情報システム整備計画については、効果が見込まれ、業務工程にも記載されており、評価できる。 ・他病院の見学・意見交換会による関係の構築、大手企業等や周辺民間病院との情報交換会の提案を評価する。 <p>◆<u>プレゼンテーション</u></p> <p>○<u>プレゼンテーションにおいて、業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱意はあるが、実力がかならずしも伴わない印象を受ける。 ・具体性がある。 ・業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられる。 <p>○<u>わかりやすく、説得力のある提案であるか、質疑への応答は適切であるか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい説明である。やや説得力には欠けるが質疑応答には適切に応じている。 ・わかりやすく、説得力のある提案である。質疑応答も適切である。 ・説得力がある。
工程評価	<p>◆<u>業務工程の妥当性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実現可能だが、リスクが高い部分も見受けられる。特に、資金調達やスケジュール管理において、改善の余地がある。 ・全体的に実施可能な業務工程であると評価する。 ・幹部ヒアリングが長く、部門ヒアリングが短い。 ・業務の全体計画は実現可能な業務工程となっている。

8. 実施担当 小松市民病院管理局総務課

(公表期間：上記公表の日から1年間)